

令和 7 年度

運営に関する計画

大阪市立横堤小学校

令和7年度 運営に関する計画

【学校経営の重点】

◇ 生きる力・夢みる力の育成

— かしこく やさしく たくましく —

【本市の教育における最重要目標】

- (1) 安全・安心な教育の推進
- (2) 未来を切り拓く学力・体力の向上
- (3) 学びを支える教育環境の充実

【本校の教育目標】（校訓）

◇ よく考える子

◇ たくましい子

◇ 思いやりのある子

《具体的方策》

- 1 基礎的・基本的な内容の確実な定着と、児童の活発な意見をもとにした学習活動を充実し、自ら考え、意欲的に解決する力を育む
- 2 豊かな体験的活動を通して、個性を尊重し、互いに認めあう集団の育成を図り、思いやる心や感動する心を育む
- 3 自らの健康や体力に関心をもち、健康でたくましい心身を養い、自律的な生活習慣や態度を育む
- 4 今日的課題に対応する教育を充実させ、自らの判断で、生きるべき道を選択し、決定するとともに、社会の変化に的確に対応できる力を育む
- 5 地域・保護者の学校支援体制を構築し、家庭や地域の教育力を活かした教育活動を進めるなかで、地域の伝統行事への積極的な参加とともに、地域の一員である自覚と感謝する心を育む

《めざす児童像 ～3つの“C”～》

◇ 進んで学ぶ子ども（Challenge）

◇ なかよく助け合う子ども（Communication）

◇ 明るく元気な子ども（Cheerful）

大阪市立横堤小学校 令和 7 年度 運営に関する計画・自己評価

1. 学校運営の現状と課題

【現状】

本校では、年度ごとに全国学力・学習状況調査等、各種調査及び学校評価アンケート（保護者・児童）における調査結果の分析を踏まえ、横堤小学校「学校教育改善アクションプラン」を策定し、教育活動を進めている。今年度も2つの「きょういく」（共育・響育）をテーマに、「確かな学力の向上」・「豊かな心の育成」・「体力の向上」に取り組んでいく。（2025 年度 「横堤小学校 学校教育改善アクションプラン」 参照）

学力経年調査では、大阪市平均と本校との標準化得点のポイント差は、以下の通りであった。

| | 国語 | 社会 | 算数 | 理科 | 英語 |
|------|------|------|------|------|------|
| 3 年生 | -0.2 | +2.0 | +1.0 | +2.0 | |
| 4 年生 | -1.0 | +2.0 | -1.5 | +1.0 | |
| 5 年生 | -1.8 | -0.2 | -0.1 | +2.0 | +2.0 |
| 6 年生 | ±0 | +1.0 | -1.9 | +1.0 | +1.0 |

平均正答率については概ね大阪市平均を上回っているものの、それぞれの学年において教科によっては、大阪市平均を下回った。また、4 年生の国語と算数、5 年生の国語、6 年生の算数においては標準化得点ポイントの差がマイナス 1 ポイント以上あった。

全国体力・運動能力、運動習慣等調査（5 年生対象）の結果では、本市の指標の 1 つとなっている 体力合計点が、男女ともに大阪市平均は上回り、男子は全国平均も上回り、女子は 0.11 ポイントだけ下回った。（学校平均/全国平均 男子：53.65/52.53 女子：53.81/53.92）

| 5 年生 | 握力 | 上体 起こし | 長座 体前屈 | 反復 横とび | 20m シャトルラン | 50m 走 | 立ち 幅とび | ソフトボール 投げ | 体力 合計点 |
|------|-------|-----------|-----------|-----------|---------------|----------|-----------|--------------|-----------|
| 男子 | 17.90 | 18.43 | 33.00 | 41.39 | 55.10 | 9.66 | 148.96 | 20.52 | 53.65 |
| 大阪市 | 15.78 | 19.09 | 32.72 | 38.56 | 45.05 | 9.52 | 147.96 | 20.45 | 51.13 |
| 全国 | 16.01 | 19.19 | 33.79 | 40.66 | 46.90 | 9.50 | 150.42 | 20.75 | 52.53 |
| 女子 | 16.98 | 17.76 | 36.37 | 38.78 | 40.31 | 10.02 | 143.05 | 11.98 | 53.81 |
| 大阪市 | 15.64 | 18.06 | 37.62 | 36.76 | 34.65 | 9.83 | 139.56 | 12.71 | 52.47 |
| 全国 | 15.77 | 18.16 | 38.19 | 38.70 | 36.59 | 9.77 | 143.13 | 13.15 | 53.92 |

【課題】

学力向上の取り組みについては、経年調査の結果や昨年度末に行われた『大阪市教育振興基本計画にかかるアンケート調査』の結果から、4, 5, 6 年生の高学年では「勉強が難しい」と感じている児童が、低学年に比べて 2 倍以上の回答があった。この課題に対して、低学年の間に培った基礎学力を土台に、高学年ではさらに定着を図る必要がある。

体力向上の取り組みとしては、結果をもとに年間を通して「横堤グランドスラムチャレンジカード」の活用と改善を行い、児童の体力向上に努める必要がある。

各種アンケート結果から、「児童の自尊感情・自己有用感」の項目が他の項目よりも低いことがわかる。そのため、今年度も引き続き「2つのきょういく『共育』（共に学び育む教育）『響育』（心に響く教育）」を本校の教育方針として、来年度以降の『横堤小学校 学校教育改善アクションプラン』を策定していきたい。

2. 学校運営の中期目標とその達成に向けた年度目標

【安全・安心な教育の推進】

中期目標

- ・令和7年度の小学校学力経年調査・校内調査における「学校のきまり・規則を守っていますか」の項目について、「当てはまる(どちらかといえば、当てはまる)」と答える児童の割合を95%以上にする。

年度目標

- 学力経年調査における「いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思いますか」に対して、最も肯定的な「思う」と回答する児童の割合を90%以上にする。

(R6・・・72.6%)

- 年度末の校内調査において、不登校児童の在籍比率を前年度より減少させる。

(R6・・・9/559 1.61%)

【未来を切り拓く学力・体力の向上】

中期目標

- ・令和7年度の全国体力・運動能力、運動習慣調査において、全項目の平均の記録を、令和4年度より0.3ポイント向上させる。(R4・・・男子52.52 女子54.64)

年度目標

- 学力経年調査における「学級の友達との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができていますか」に対して、最も肯定的な「思う」と回答する児童の割合を38%以上にする。

(R6・・・37.5%)

- 学力経年調査における「運動(体を動かす遊びを含む)やスポーツをすることは好きですか」に対して、最も肯定的な「好き」と回答する児童の割合を62%以上にする。

(R6・・・61.0%)

- 学力経年調査における「外国語(英語)の勉強は好きですか」に対して、肯定的に回答する児童の割合を79%以上にする。

(R6・・・77.9%)

【学びを支える教育環境の充実】

中期目標

【ICTの活用に関する目標を設定する】

- ・授業日において、児童生徒の8割が協働学習支援ツールを用いた学習を週1回実施する。

【教職員の働き方改革に関する目標を設定する】

- ・ゆとりの日を週1回設定・実施する。

年度目標

- 授業日において、児童の8割以上が学習者端末を活用した日数が、年間授業日の50%以上にする。

(R6・・・45.9%)

- 第2期「学校園における働き方推進プラン」に掲げる教員の勤務時間の上限に関する基準1を満たす教職員の割合を84%以上にする。

(R6・・・83%)

3. 本年度の自己評価結果の総括

大阪市立横堤小学校 令和7年度 運営に関する計画・自己評価（目標別シート）

| | | |
|------|---------------------|------------------------|
| 評価基準 | A：目標を上回って達成した | B：目標どおりに達成した |
| | C：取り組んだが目標を達成できなかった | D：ほとんど取り組めず目標も達成できなかった |

| 年度目標 | 達成状況 |
|--|------|
| 【安全・安心な教育の推進】 ●学力経年調査における「いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思いますか」に対して、最も肯定的な「思う」と回答する児童の割合を80%以上にする。 (R6・・・72.6%) ●年度末の校内調査において、不登校児童の在籍比率を前年度より減少させる。 (R6・・・9/559 1.61%) | |

| 年度目標の達成に向けた取組内容、取組の進捗状況を測る指標 | 進捗状況 |
|--|------|
| 取組内容① 【基本的な方向1 安全・安心な教育環境の実現】 ・「いじめについて考える日」に自分や他者を大切にすることについての学習を行う。 ・学期に1度いじめアンケートを行い、早期発見・再発防止に努める。また、アンケート実施時に、仲間づくりやいじめについて考える機会を設ける。 ・友達を大切にすることを育むための取組を道徳科だけでなく、特別活動等でも設定する。 | |
| 指標 ・校内アンケート（1・2年生）と学力経年調査（3～6年生）における「いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思いますか」に対して、最も肯定的な「思う」と回答する児童の割合を80%以上にする。 | |
| 取組内容② 【基本的な方向1 安全・安心な教育環境の実現】 ・定期的に保護者と連絡をとり、必要に応じて家庭訪問を行う。また、関係諸機関との連携を行う。 ・児童の気持ちの変化を把握するために「心の天気」を活用する。 ・児童の様子について、教職員間で密に情報共有を行う。 | |
| 指標 ・年度末の校内調査において、不登校児童の在籍比率を前年度より減少させる。 | |
| 年度目標の達成状況や取組の進捗状況の結果と分析 | |
| | |
| 後半への改善点 | |
| | |

大阪市立横堤小学校 令和7年度 運営に関する計画・自己評価（目標別シート）

| | | |
|------|---------------------|------------------------|
| 評価基準 | A：目標を上回って達成した | B：目標どおりに達成した |
| | C：取り組んだが目標を達成できなかった | D：ほとんど取り組めず目標も達成できなかった |

| 年度目標 | 達成状況 |
|--|------|
| 【未来を切り開く学力・体力の向上】 ●学力経年調査における「学級の友達との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができていますか」に対して、最も肯定的な「思う」と回答する児童の割合を38%以上にする。(R6・・・37.5%) ●学力経年調査における「外国語（英語）の勉強は好きですか」に対して、肯定的に回答する児童の割合を79%以上にする。(R6・・・77.9%) ●学力経年調査における「運動（体を動かす遊びを含む）やスポーツをすることは好きですか」に対して、最も肯定的な「好き」と回答する児童の割合を62%以上にする。(R6・・・61.0.%) | |

| 年度目標の達成に向けた取組内容、取組の進捗状況を測る指標 | 進捗状況 |
|--|------|
| 取組み内容① 【基本的な方向4 誰一人取り残さない学力の向上】 ・「主体的・対話的で深い学び」を進めるために、授業の中で考えを広げたり、深めたりする話し合いの場を設ける。 | |
| 指標 ・学力経年調査における「学級の友達との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができていますか」に対して、最も肯定的な「思う」と回答する児童の割合を38%以上にする。 | |
| 取組み内容② 【基本的な方向4 誰一人取り残さない学力の向上】 ・朝や昼のモジュールの時間、給食の時間などに外国語（英語）の歌を聴く機会を設ける。 ・集会で、外国語（英語）を使ったゲームをする。 | |
| 指標 ・学力経年調査における「外国語（英語）の勉強は好きですか」に対して、肯定的に回答する児童の割合を79%以上にする。(R6・・・77.9%) | |
| 取組み内容③ 【基本的な方向5 健やかな体の育成】 ・運動やスポーツに親しむことができるように指導法を工夫する。 ・年間を通して「横堤グランドスラムチャレンジカード」を活用し、体育科の学習や外遊びに対する意欲を高める。 | |
| 指標 ・学力経年調査における「運動（体を動かす遊びを含む）やスポーツをすることは好きですか」に対して、最も肯定的な「好き」と回答する児童の割合を62%以上にする。 (R6・・・61.0.%) | |

年度目標の達成状況や取組の進捗状況の結果と分析

後半への改善点

大阪市立横堤小学校 令和7年度 運営に関する計画・自己評価（目標別シート）

| | | |
|------|---------------------|------------------------|
| 評価基準 | A：目標を上回って達成した | B：目標どおりに達成した |
| | C：取り組んだが目標を達成できなかった | D：ほとんど取り組めず目標も達成できなかった |

| 年度目標 | 達成状況 |
|--|------|
| 【学びを支える教育環境の充実】 ●授業日において、児童の8割以上が学習者端末を活用した日数を、年間授業日の50%以上にする。 (R6・・・45.9%) ●第2期「学校園における働き方推進プラン」に掲げる教員の勤務時間の上限に関する基準1を満たす教職員の割合を84%以上にする。 (R6・・・83%) | |

| 年度目標の達成に向けた取組内容、取組の進捗状況を測る指標 | | 進捗状況 |
|--|--|------|
| 取組み内容① 【基本的な方向6 教育DX（デジタルトランスフォーメーション）の推進】 ・発表ノート・心の天気等を使い、全児童が1日1回以上学習者端末を活用する。 | | |
| 指標 ・授業日において、児童の8割以上が学習者端末を活用した日数を、年間授業日の50%以上にする。 | | |
| 取組み内容② 【基本的な方向7 人材の確保・育成としなやかな組織づくり】 ・ゆとりの日を週に1回設定・実施し、午後5時の退勤を目指す。 | | |
| 指標 ・第2期「学校園における働き方推進プラン」に掲げる教員の勤務時間の上限に関する基準1を満たす教職員の割合を84%以上にする。 | | |
| 年度目標の達成状況や取組の進捗状況の結果と分析 | | |
| | | |
| 後半への改善点 | | |
| | | |